

用語集

ネット用語

足跡/アバター/アップロード/ウィキ（ウィキペディア）/EMA/絵文字/落ちる(out)/SNS/架空請求/学校裏サイト/空メ（空メール）/掲示板・BBS/ケータイ小説/個体識別番号/サイト/サブアド（サブアドレス）/スレ（スレッド）/ダウンロード/WM（WebMoney）/チェンメ（チェンメール）/デコメ/動画・画像共有サイト/2ちゃん（2ちゃんねる）・ハム速（ハムスター速報）/ネットいじめ/パス・パス付掲示板/パトン/フィッシング/フィルタリング/ブラウザ/ブログ/プロフ（プロフィール）/ホーム/ミニメ・メッセ/迷惑メール/ youtube・ニコ動/リアル/レス/ワンクリ詐欺（ワンクリック詐欺）

中高生がよく使う用語・略語

カキコ・カキ・コメ/画メモ/絡み・絡む・辛め・空飯/コピペ/コム・ソフバン・タダ友/前略/タヒ/WH/直電・りんりん/直メ・本アド・なおめ・リアメ・鳩/二個もち/モバ彼・グリ彼/URL・うらる/ラブコム・友コム・コム友/リア友・リア彼/（笑）・ワラ・w・わら/ワンコ・ワン切り

ネット用語

【足跡】

SNSやプロフィールサイトなどで他のユーザーを閲覧したときに残る閲覧履歴を指す。閲覧されたユーザーが足跡から分かる情報はサイトによって異なる。

【アバター】

SNSやブログ、プロフなどで自分の分身として作成できるアニメーション画像。髪型、顔、服装まで自分でカスタマイズすることができる。サイトによって無料のものと有料のものがある。感覚的にはネット上で遊べる着せ替え人形と言えるかもしれない。

【アップロード】[関連](#)ダウンロード

ネットワーク側に情報を転送することをアップロードという。個人が撮影した写真や動画などをインターネット上に掲載することを指す。またアップロードすることを「アップする。」「うpする」などと表現したりもする。

【ウィキ（ウィキペディア）】

誰でも記事の追加、変更が可能なインターネット上の百科事典。大抵のことはこれで調べられるが、真偽性は低い。学校の作文やレポートなどに引用したりする学生が増えてきている。

【EMA（モバイルコンテンツ審査・運用監視機構）】[関連](#)フィルタリング

携帯電話からアクセスできるコミュニケーションサイトの運用・管理が、青少年に配慮されたものであるかを審査し、管理・運用状況の監視を行う機関。

審査に適合したサイトにはEMA 認定番号の表記がされている。

認定サイト 32 件（09.8.14 現在）

【絵文字】

携帯メールで使用されるイラストの文字。色・形も豊富にあり、個性的なメールを送ることができる。

【落ちる（out）】

チャットや掲示板など、ネット上での文字による会話の際に会話から抜けるときに使われる言葉。ネット上で文字の会話をしているときに寝てしまい返事ができなかったときなどは「寝落ち」とも表現する。

【SNS】

ソーシャルネットワークサービス。会員制の交流サイトを指す。機能はサイトにより様々ではあるが、日記、アバター、掲示板、会員同士でのサイト内メールなどが主流。無料で登録できるものが多く、子供から大人まで幅広く使われている。

利用者の多いSNSサイト例；mixi, モバゲータウン, GREE

【架空請求】[関連](#)ワンクリック詐欺・フィッシング

利用した事の無い情報サービスについて、業者が一方的に情報サービスの消費があった事を主張し、その利用料を請求する詐欺。電話、メール、葉書など様々な方法を使い料金請求をしてくる。

【学校裏サイト】

ある特定の学校の話題のみを扱う非公式の匿名掲示板サイト。携帯電話からしかアクセスできないサイトが多く、学校名で検索してもヒットしなかったり、パスワードがかかっていたりして内容が確認できないことがある。また管理人が未成年で管理が行き届かず、中傷やいじめの場になってしまうこともあり、問題視されている。

【空メ（空メール）】

メールの本文を入力せずに送信すること。サイト登録などで、メールアドレス認証のため使用されることが多い。

【掲示板・BBS】

電子掲示板のこと。誰でも書き込むことが可能なインターネット上での交流場。会員登録をしなくても書き込めるものもあり、匿名性が高いため気軽に書き込みができてしまう。また、機能としてパスワード設定などができるサイトもあり、一部のメンバーのみの公開にすることも可能。

【ケータイ小説】

携帯電話の画面上で読むことが想定されている小説。PC からでも投稿可能だが携帯電話からの投稿が多い。メール感覚で読んだり書いたりできる手軽さから

若者の間で流行。一部、書籍化もされているが、ケータイ小説の特徴を残すため、横書き、右開きという形式で他の小説とは異なっている。

【**個体識別番号（契約者固有ID）**】

携帯電話の契約時に携帯端末ごとに割り振られるID。このID番号は、ユーザーが携帯でインターネットをしているときに、ID情報が送信される。

契約者固有IDは、ユーザーがIDを入力しなくてもWebサイトにログインできるようにしたり、ユーザーの一連のアクセスを識別に利用される。ユーザーが携帯電話機を変えても契約者固有IDは引き継がれる。

【**サイト**】

インターネット上のひとつのHPのことをサイトと呼ぶ。WEBサイトやHPとも呼ぶことがある。

【**サブアド（サブアドレス）**】

自分のアドレスとは異なったもう一つのアドレスのこと。サイトを経由するがSNSのメッセージ機能とは異なり、メールの本文を自分の携帯に受信でき、普通のメールとほぼ変わらず利用できる。その際相手に本当のアドレスがわからないため利用も多い。xxアド、newadなどのサイトが人気。

【**スレ（スレッド）**】

電子掲示板などで、1つの話題に属する複数の記事をまとめたもの。「スレ」と略して呼んだりする。同一スレッドに属する記事はひとまとめにして扱われるため、利用者は興味のある話題だけを簡単に抽出して利用できる。

【**ダウンロード**】**関連**アップロード

ネットワーク上に掲載されている情報を取り出すこと。インターネット上に掲載されている画像や動画、音楽等を自分の携帯やPCに保存することを指す。同義語に「おとす・持ってくる」がある。

【**WM（WebMoney）**】

プリペイド型の電子マネー。ショッピングやオンラインなどであらかじめ一定額（1POINT＝1円）を購入。16桁のプリペイド番号を支払い時に入力することで決済が行われる。クレジットカードや銀行、コンビニエンスストア、パソコンなどから購入が可能。使用方法を誤るとトラブルに発展しやすい。

【**チェンメ（チェーンメール）**】

不特定多数の人に同じメールの転送を強要するメール。内容によっては問題のなさそうなものもあるが、すべて迷惑メール。中には、回さないと不幸になる、お金が請求されるなどと脅迫にも近い内容で、不安を煽るようなものもある。

【**デコメ**】

画像やアニメーション等を使い、携帯メールを飾り付けできる機能。文字の色なども変更できる。サービス名称は各携帯会社のよって異なるが、素材と呼ば

れるメールを飾り付けるのに使う画像などが取得できるサイト等では、総称してデコメと呼ばれることが多い。

【**動画・画像共有サイト**】

動画や画像を個人が掲示板にアップロードしていて、その情報を自由に第三者がダウンロードできるサイトを指す。

【**2ちゃん（2ちゃんねる）・ハム速（ハムスター速報）**】

巨大電子掲示板のサイト名の略。どちらもスレッド形式の掲示板で、誰でもスレッドの作成ができ、書き込みが可能である。今までは2ちゃんねるが主流であったが、最近ではハムスター速報の人气が高まっている。

【**ネットいじめ**】

インターネット上でのいじめ。学校裏サイトや、ブログ、プロフなどで誹謗中傷、荒らしを行い精神的苦痛を与える現代っ子らしいいじめ。メールや電話などでも行われたりするため、大人が気付きづらい。また、HPにパスワード（鍵）などが設定されていて閲覧できない可能性もある。

【**パス・パス付掲示板**】

パスワードの略。ブログや掲示板ではパスワード付非公開設定にできる機能が提供されているものがある。少人数の友達同士の掲示板などにパスワードを付けパスワードを知っている人だけが、閲覧、書き込みができるもの。利用目的に応じて使用されるが、最初は公開されていたのがコミュニケーショントラブルによってパス付（非公開）に変わる場合もある。

【**ボタン**】

ブログや、SNSの日記などで幾つかの質問に答え、ブログを見ているであろう人に回すというもの。回された人が実行するかどうかは選択の自由であるが、やる場合は、回した人と同じ質問に答え、誰かに回すというのが基本。自分の日記にアクセスしたユーザーが分かる「足跡」機能を利用して、回答を見た人全員に回答を強制する「強制ボタン」（あるいは「地雷ボタン」）などのバリエーションもある。

ボタンは次に指名するのが複数人だったり、質問テーマが万人の興味を引くものだったりすると、爆発的に広がっていくこともある。自ら自分の話することに躊躇する人でも「友達に質問されたので答える」という形式だと発言しやすいといった心理的な傾向や、指名されると断りにくい、自分でボタンを止めるのは気まずいといった友達集団内でのプレッシャー、日記機能を日常のおしゃべりのように利用するユーザー層にとって「話題作り」の手段として適している。

【**フィッシング**】**関連**架空請求・ワンクリック詐欺

金融機関を装ったメールを送り、銀行等のサイトにそっくりな偽装サイトにア

クセスさせ、個人情報（名前、電話番号、住所、銀行口座番号、暗証番号等）を聞き出そうとする詐欺。

【フィルタリング（アクセス制限サービス）】[関連](#)EMA

青少年に有害とされるサイトにアクセスできなくなるようにする仕組み。携帯電話の場合は「アクセス制限サービス」として携帯電話各社が無償で提供しており、携帯電話会社が選抜したサイト（公式サイト）にしかアクセスできない「ホワイトリスト方式」と、「アダルト」「不法」といった青少年に不適切なカテゴリに分類されるサイトにアクセスできなくなる「ブラックリスト方式」とがある。制限カテゴリには「コミュニケーション(掲示板・SNS など)」が含まれるが、EMA 認定サイトは除外される。

パソコン用のフィルタリングは市販されている有償ソフト～無料でダウンロードできるものまで幅広くあり、年齢や利用状況に合わせて制限するサイトを細かく設定することができる。

2009 年 4 月 1 日に施行された「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境整備等に関する法律」でも、保護者は 18 歳未満のインターネット利用者に対し、フィルタリングを利用することを推奨している。

【ブラウザ】

検索、閲覧用ソフト。Microsoft のインターネットエクスプローラ、Netscape のナビゲータ、Apple の Cyberdog、NCSA の Mosaic などがある。

【ブログ】

インターネット上に公開される日記。メール感覚で日記を更新できるため手軽。またネット上に公開することで日記に対し第三者からコメントの書き込みが可能。ウェブログの略。

【プロフ（プロフィール）】

インターネット上に公開できるプロフィール。プロフィール専用サイトも多数存在する。自分の紹介を書くため、住所や年齢、学校名、アルバイト先の記載も目立つ。写真なども掲載できるため、使い方を誤ると、個人情報の漏洩の可能性も高い。

【ホームペ】

携帯電話向けの個人サイトを指す。携帯電話からの作成が可能で、日記機能、掲示板機能など様々な機能をつけることが可能。

【ミニメ・メッセ】

SNS の機能の一種を指し、ミニメールやメッセージ機能の名称の略。サイト内でのメールのやり取りができる機能。相手に自分のアドレスを知られることなく、利用できる。メールの内容は携帯の送受信BOXには残らず、サイト内の送受信BOXに保存される。

【迷惑メール】

ユーザーの同意なしに送られる宣伝目的のメール。配信停止はこちらなどと書かれたURLにアクセスしたり、配信停止希望のメールを相手に送信すると、自分のアドレスが業者に知られてしまい架空請求等の詐欺につながる可能性が高い。

【ようつべ・ゆーちゅ・ニコ動 (youtube)】

動画共有サイト名を指す。PCからも、携帯電話からも閲覧可能。ようつべ・ゆーちゅ→youtube ニコ動→ニコニコ動画

【リアル】

プロフィールサイトや個人HP等で利用される機能の一つ。今何をしているか、何を考えているかなどをリアルタイムで書き込む自分専用の掲示板やブログを意味する。リアルタイムのことを書き込んでいくため、短い文章で一日に何度も更新されることが多い。友達に向け自分が何をしているか知らせる目的で使用されている場合が多く生活情報が書き込まれることもある。

【レス】

掲示板のスレッドへの書き込みのことを指す。

【ワנקリ詐欺（ワנקリック詐欺）】[関連](#)架空請求・フィッシング

サイトに掲載されている広告やメールで届いたURLなどをクリックしただけで有料会員に登録されてしまい画面上に料金を請求するページが表示されたりする。またその他にも「あなたの個体識別番号を確認しました」等、不安を煽るような表示がされたりしますが、個体識別番号は個人情報ではない為、心配する必要はありません。

中高生がよく使う用語・略語

【カキコ・カキ・コメ】

掲示板などへの書き込み、日記やレビューなどへの書き込みのことを指す
使用例)カキよろしくね！, コメしてって♪

【画メモ】

携帯電話機能の画面保存もしくは画面メモを指す。機能の操作方法は各携帯電話により異なるため、使用方法は取扱説明書を参照。ネット上でトラブルが起きた時などの証拠保存に有効。

【絡み・絡む・辛め・空飯】

SNSやプロフィールサイト、個人運営HPなど他人とコミュニケーションをとれるサイト等で、誰かと仲良くなりたい時や、友達募集等の意味として使用される言葉。

使用例) 掲示板で絡みましょう！→(意味) 掲示板で話しましょう。

【コピペ】

コピーアンドペースト(切り取り・貼り付け)の略。PCや携帯電話などで使用。インターネット上の文字や画像をコピーして別のページに貼り付け(掲載)することができる。

【コム・ソフバン・タダ友】

携帯会社のウィルコム、ソフトバンクの無料通話サービスを指す。

【前略】

前略は携帯電話・パソコンの両方に対応した、自己紹介ページを作成できるサイト名「前略プロフィール」の略。中高生の登録が多い。前略プロフィールは、様々な方法で検索することができ個々に付与されるIDなどを友人などに教えあうことも可能。

【タヒ】

「死」という漢字を分解して直接表現を避けた言葉。その他にも「氏ね」など当て字で表現されることも多く、ネット上の文字での会話によく使われる。

【WH】(W=話題 H=変更)

話題変更したいときに使う。

使用例；WHだけど明日遊べる？

同義語にHH。(H=話 H=変更)

【直電・りんりん】

直メ・本アドの電話番号版。

【直メ・本アド・なおめ・リアメ・鳩】

サイト上でのコミュニケーションから、サイトを離れて直接メール連絡を取る際に使われる用語。SNSでは安全化を図るため、本当のアドレスなどの個人

情報の交換を禁止しているところが多い。そのため、このような言葉を使い実際の携帯アドレスで連絡をしようとする際にユーザー間で使われる用語。

【二個もち】

携帯電話を2台所持していること。多くはドコモやAUを主として使い、通話はウィルコムやソフトバンクの無料通話機能を使うために所持していることが多い。

【モバ彼・グリ彼】

SNSサイトモバゲータウン、GREE内での恋人を指す。会ったことがなくてもメッセージ機能や掲示板などの書き込みから恋愛に発展したときに、サイト内で使われる用語。一部サイトでは禁止行為にあたる可能性もある。

【URL・うらる】

HPのアドレスを指す。ネットワーク上の住所と説明した方がわかりやすい。一般的に「http://www....」と表記されているモノ。子供たちはユーアールエルとは読まず、ウラルなどと読んだり表記する。

【ラブコム・友コム・コム友】

ラブコム→恋人と通話するためのウィルコム。遠距離恋愛のカップルに多い。

友コム→仲の良い友人との通話するためのウィルコム

コム友→ウィルコムするだけの友達。実際に会ったことのない友達なこともある。

【リア友・リア彼】

現実の友達、現実の恋人を指す。

【(笑)・ワラ・w・わら】

笑うという感情の表現として文末に付けて使用する。

【ワンコ・ワン切り】

相手が電話に出る前に電話を切ること。

※この用語集は中高生がインターネットを利用する際に目にする用語や利用するサービス名称を解説したものです。簡略化しているため専門書の解説とは異なる場合があります。

2009.08版